

1. 統括団体によるクラブ運営型

<予定>

- (1) 期間 令和6年9月～令和7年3月
- (2) 会場 枚方市立中学校
- (3) 規模 中学校1校 3部活動(学校指定)
- (4) 参加料 なし
- (5) 内容 ① 学校指定の3部活動に対し、指導者2名を配置(うち1名が統括指導者)
② 全体の指導を統括するコーディネーターを配置

<現状>

- (1) 期間 令和6年9月27日～
- (2) 試行実施校 枚方市立招提北中学校
- (3) 実施部活動 ソフトボール部 女子バスケットボール部 女子ソフトテニス部
- (4) 状況 学校コーディネーターと指導者2名ずつを委託先である(株)サクシードより派遣

<課題>

- (1) 公式戦の引率(責任者になる)はできないという想定だったが、ソフトボール部とテニス部は可能だった。そのため、当該校以外の場所で活動する際の整理が必要。
- (2) 学校統括コーディネーターの役割の整理が必要。
- (3) 学校の施設管理人と鍵の受け渡しを行うための調整が必要。
- (4) 指導者(休日の指導)と顧問(平日の指導)と生徒・保護者との連絡手段の構築の必要性。

2. 学校部活動・地域部活動組み合わせ型

<予定>

- (1) 期間 令和6年9月～令和7年3月
- (2) 会場 枚方市立中学校
- (3) 規模 中学校5校 5部活動(学校指定)
- (4) 参加料 なし
- (5) 内容 会計年度任用職員(短期)である部活動指導員を5校に5名配置し、平日・休日の練習・試合への引率を担う。

<現状>

- (1) 期間 令和6年9月30日～
- (2) 実施校 枚方市立第一中学校
- (3) 実施部活動 サッカー部
- (4) 状況 現状1名の採用にとどまっていて、残りの4名は引き続き搜索中である。

<課題>

- (1) 平日3時~5時という時間帯で業務に当たることのできる人材の確保
- (2) 勤務時間の条件の見直し(休日のみであれば指導者はいるのではないか。)

3-1 自由体験型地域部活動(レア型)

<予定>

- (1) 期間 令和6年9月~令和7年3月
- (2) 会場 枚方市教育文化センター
- (3) 規模 定員 30名 1クール8回×2クール
- (4) 参加料 1クール 3800円
- (5) 内容 指導者2名を委託先である(株)サクシードより派遣

<現状>

- (1) 期間 令和6年9月30日~
- (2) 実施会場 枚方市教育文化センター 多目的室
- (3) 実施部活動 ダンス
- (4) 状況 定員30名 体験会参加10名(申込11名)レギュラー参加6名

<課題>

- (1) 第1クールが定員に達していないため、引き続き募集を行いたい。1月より第2クールを行う。
- (2) 周知の方法に課題 2クール目は広報ひらかた・チラシの印刷の上配付するなど行う。
- (3) 10人を超える人数であると鏡の数が不足する可能性がある。
- (4) 指導者と参加者の連絡手段の構築の必要性。
- (5) 参加料の検討について(保険料の徴収を含む)

3-2 自由体験型地域部活動(体験型)

<予定>

- (1) 期間 令和6年6月~令和7年3月
- (2) 会場 関西外国語大学 大阪工業大学 摂南大学
- (3) 規模 各大学にて希望するクラブ 定員はクラブによる
- (4) 参加料 なし 年間保険料の800円が必要
- (5) 内容 各大学が指定した日時・内容にしない小中学生が申し込みし、実施

<現状>

- (1) 期間 令和6年9月2日~
- (2) 実施会場 関西外国語大学 陸上競技場
- (3) 実施部活動 駅伝をはじめ陸上の運動

- (4) 状況
- ①各回数名の参加
 - ②3大学と覚書を締結
 - ③今後、大阪工業大学・摂南大学も実施

<課題>

- (1) 参加者による保険加入の是非
- (2) 大学による温度感。学生の年代ごとのモチベーションにかかってくる。
- (3) 今後の在り方として、事務局が強制権をもってリードして取り組むか、大学（部活の）自主性を重んじるか。
- (4) スケジュール調整が大学の都合で難航する。
- (5) 保険の加入とも関連して、周知までの時間が非常にタイト。